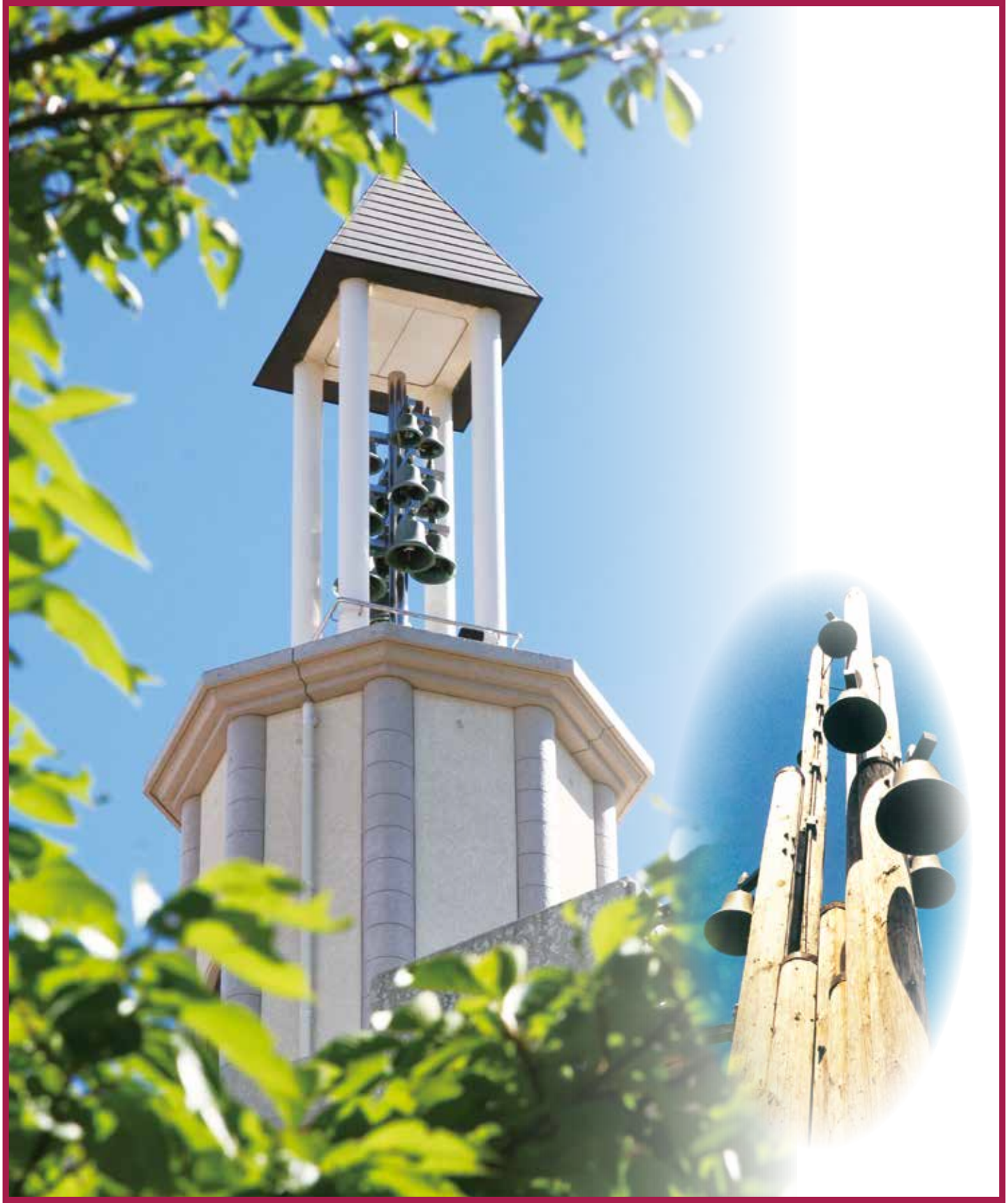
第23号　平成26年７月１日発行

津名高校同窓会会報



編集・発行　兵庫県立津名高等学校同窓会　〒656-2131 兵庫県淡路市志筑249-1　TEL.0799-62-0071　印刷　SALAT

御挨拶

―一〇〇周年記念式典に向けて―

同窓会長　薄木　昌信（高7回）

盛夏の候、会員の皆さん方におかれましては、益々御健勝のことと存じます。

日頃は母校津名高校の発展のために、何かと御尽力、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、東京オリンピックが二〇二〇年（平成三十二年）に開催されることになりましたが、母校津名高校も同じ年度に創立一〇〇周年を迎えることになりました。オリンピック開催の年度と同じ年度に一〇〇周年記念式典を迎えることになり、喜びに堪えません。

すでに同窓会本部において、「一〇〇周年記念準備委員会」を設置し、一〇〇周年に向けて、その事業内容について検討中です。

現在のところ、①記念式典を挙行すること、②一〇〇周年記念誌を発行すること、③母校の校舎内に「校史資料室」を設置し、津名高校及び同窓会の歩みを歴史として残すよう充実を図ること、④募金額は金五、〇〇〇万円を目標とすること、が決定しています。

そして、今後の準備委員会におきましては、広く会員の皆さん方の御意見もお聞きして、皆さん方の意思も反映できるようにしたいと考えています。

このような状況ですので、これからの同窓会としましては、この六年後の母校及び同窓会（母校が創立されたのは大正九年一月一日付ですが、同年三月には同窓会も設置されています）の一〇〇周年記念式典を目出たく迎えたい、と祈念しています。

以上の次第ですので、今後とも母校津名高校の発展のために御尽力、御協力賜りますようお願いいたしまして、私の御挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

校長　中　眞一

同窓会の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。

本年四月一日をもちまして本校校長を拝命し、着任いたしました中　眞一でございます。教諭として三原高校で四年、尼崎北高校で九年、志知高校で十四年、主幹教諭として淡路三原高校で一年、教頭として淡路聴覚特別支援学校で三年、淡路三原高校で一年、校長としてあわじ特別支援学校で二年、計三十四年間を経て本校に着任いたしました。

本校は、本年度、創立九十四周年を迎える歴史と伝統のある名門校です。学習面においては個々のニーズに応じた授業を展開し生徒の学力を伸ばし、部活動においても文化部体育部にかかわらず近畿大会・全国大会を目指し活発に活動している「文武両道」の学校です。このような津名高校で教育活動に携わることができますことを大変嬉しく光栄に思うとともに誇りに感じております。微力ではございますが、本校のため誠心誠意勤めさせていただく所存でございますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、平成二十七年度から、学区再編により淡路地区は神戸地区・芦屋地区と同じ学区になり、この学区で高校の入学者選抜が行われます。また、淡路市と明石市の中学三年生にとっては、相互の市への高校入学者選抜検査受検も可能となります（隣接区域）。このような状況の中で、本年度本校では「学校の特色づくり」をより進め、そして本校の良さを発信するために、以下のような重点目標を設定いたしました。

一　生徒に基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させるとともに、課題解決のための思考力・判断力・表現力を育むことにより、学力向上に取り組む。

二　一人ひとりの生徒の自己実現に向けたきめ細かな進路指導を推進し、生徒自らの意思と責任で主体的に進路を選択し決定できる能力や態度を育てる。

三　部活動や高大連携事業等の生徒の個性と視野を広げる教育活動を推進する。

四　近隣校や地域との交流活動を計画的に行い、地域に開かれた学校づくりを推進する。

五　防災教育の推進と防災体制の整備に取り組む。

六　本校の魅力や情報を積極的に発信する。

以上、六つの重点目標を掲げ学校運営を進めてまいりたいと存じますので、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、津名高等学校同窓会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして着任のご挨拶とさせていただきます。

平成24・25年度創立記念講演会

柴生様、伊藤様には大変ご多忙な中ご講演いただき、ありがとうございました。

「32年間の地方政治で学んだこと」

柴生　進 氏（高10回）

平成24年10月12日に行われた創立記念式典では、川西市議会議員、兵庫県議会議員、川西市長を歴任され、地方政治の場で長年ご活躍された柴生　進氏に「32年間の地方政治で学んだこと」をテーマにご講演いただきました。これまで以上に地方政治の重要性が説かれている現代において、実際にその現場でご活躍された先輩のお話を聞くことは、生徒たちにとって大変有意義な経験となりました。

ご講演では、中学校教諭から政治の世界へ入っていった経緯をはじめ、選挙活動中のエピソードや、地方政治に携わる中で取り組まれたゴミ処理施設の建設、子どもの人権オンブズパーソン制度の条例化をはじめとする数々の施策を中心にお話し下さいました。中でも、川西市長として対応にあたられた阪神淡路大震災でのご経験は、地方政治の重要性を私たちに再認識させてくれました。生徒たちにとっては、それまでは少し遠い存在であった地方政治を身近なものとしてとらえるきっかけになったようであり、政治家の視点から話される地方政治の現状に、関心を持って聞き入っていました。

また、選挙活動中や川西市長となられてからの数々のエピソードから、人とのつながりや絆を非常に大切にされているお人柄がうかがえ、強く印象に残りました。多くの人との出会いを大切にし、情熱を持って地方政治に携わってこられた大先輩の姿に、たくさんのことを学ばせていただきました。

「野球人生を通して～後輩たちへのエール～」

伊藤　祐樹 氏（高42回）

翌平成25年10月11日には、野球部ＯＢで社会人野球でも活躍された伊藤祐樹氏に「野球人生を通して～後輩たちへのエール～」をテーマにご講演いただきました。

伊藤氏は、高校時代には夏の兵庫大会でベスト４進出、日産自動車入社後にはその活躍が認められ、ＩＢＡＦワールドカップに日本代表の主将として出場し、銅メダル獲得といった輝かしい経歴をお持ちですが、ご講演では、その裏側で人一倍努力し、人生を切り開いてきたご自身の経験に基づいた哲学を熱く語ってくださいました。自分がやりたいことには前向きにチャレンジしてほしい、最後まであきらめずにやりきることが大切である、自分がやるべきことをやることが勝利につながる、などの後輩たちに向けた数多くのメッセージは、今まさに夢の実現に向け歩き出そうとしている生徒たちの心にしっかりと届いたようでした。

また、講演後の質疑応答では、生徒たちからたくさんの質問が飛び出し、その一つひとつに丁寧に、そして力強いお言葉で答えてくださいました。何事にも前向きに向かっていく伊藤氏の姿勢は、生徒たちにとって大きな励みになったようでした。

歴代同窓会長の御写真をエンジ会館に掲げました！

平成24年度の本部役員会にて、歴代同窓会長様のご功績を讃えてその御写真をエンジ会館に掲げることが決議され、準備を進めて参りました。歴代会長様やご家族様方にご協力頂き、平成25年度にエンジ会館の２階、大会議室の壁面に掲げることが出来ました。ご来校の機会がありましたら、ぜひご覧ください。

カリヨンの鐘復活

創立70周年記念事業で、旧校舎に設置された「カリヨンの鐘」が新校舎に移設され、津名高校のシンボルとしてその鐘の音を華麗に響かせていました。

ところが、落雷だったのかそれとも地震の影響だったのか、原因ははっきりしませんが、何らかの事情でカリヨンの鐘が鳴らなくなったのです。

それから、数年が経過した頃、当時の生徒会長が校舎の近くにある中学校の、まだ生徒だった頃に聴いていたあの鐘を、もう一度鳴らしたい！との強い思いをもち、その思いが多くの人の心を動かしたのです。

生徒会が中心になった署名活動では５３５名の賛同を得ることができました。校長先生が教育委員会に何度も申し入れをしてくださったり、また同窓会の力強い協力も加わり見事平成25年３月にカリヨンの鐘が復活したのです。

４月の入学式には新入生を優しく迎えるかのように、校歌のメロディーが高らかに鳴り響いていました。現在は、朝、昼、夕の３回、季節が移り変わる度に選曲し、その美しい音色を優雅に、そしてたくましく奏で、私たちに勇気と希望を与えてくれています。

― デザイン ２年　神野　汐里 ―

同窓会研修旅行～京都御所・嵐山～

平成25年10月26日（土）、津名高校同窓会研修旅行が約15年ぶりに開催されました。小久保前会長時代に行われたのを最後に途絶えていた研修旅行でしたが、平成25年１月の本部役員会の席上、薄木会長様よりご提案頂き、しばらくぶりの開催が決議されました。早速事務局にて企画し、３月から４月にかけて役員様方に文書で、一般の会員様に向けては学校ホームページで参加を呼び掛けましたところ、多数のご応募を頂きました。

折しも９月に大雨、直前には大型台風の襲来で度々開催が危ぶまれましたが、会長様はじめ皆様方の熱い思いが天に届いたのでしょう。当日は、早朝に警報が解除され、この上もない行楽日和のもと、京都御所・嵐山方面への研修旅行を無事に開催することが出来ました。

京都御所では案内人による丁寧な説明を聞きながら、一般公開では足を踏み入れることの出来ない奥所まで参観しました。写真でしか見たことのなかった承明門、紫宸殿、御池庭、印象深かった清涼殿御帳台、御所貼り障子、等々、日本の歴史とあらゆる文化の集積とも言える建築、障壁画、造園の数々を堪能し、大変有意義な研修となりました。嵐山で行われた懇親会では、３回から56回まで幅広い卒業生34名が集い、「渡月亭」さんの心尽くしのもてなしを受け、語らい、笑い、大変楽しい時を過ごすことが出来ました。

参加くださった皆様からは、「とても良い研修旅行だった。」「また開催して欲しい。」との声を多数頂戴しています。今後も、数年毎に企画していきたいと考えておりますので、どうぞご期待ください。

― 京都御所にて ―

校史資料提供のお願い

100周年の記念事業の一環として校史資料室の開設と記念誌の発行を計画しています。昨年校史資料の保管と展示のための一室を校舎内に確保していただきました。ただ、2005（平成17）年の校舎移転の際に、旧校舎で使用していた品々のなかには廃棄、散逸したものも多くあり、現在事務局で確認作業をおこなっています。100周年にふさわしい、母校への誇りを感じさせる充実した校史資料室にしたいと考えております。

つきましては校史資料収集にご協力をお願いします。みなさんの津名高時代の制服、制帽、教科書、写真など、提供していただけるものがあれば事務局までお知らせまたはご相談ください。

津名高校が生まれたころ

―100年前の世界、日本、淡路―

津名高校のもとになった志筑町立志筑技芸女学校が開校したのは1920（大正9）年、今から94年前のことです。あと6年で100周年を迎えることになります。わたしたちの母校が誕生したのはどのような時代であったのか、その頃の出来事をいくつかひろい集めてみようと思います。

そのころの世界は…

今からちょうど100年前の1914年6月28日に、当時「ヨーロッパの火薬庫」とよばれたバルカン半島のサラエボでオーストリア＝ハンガリー帝国の皇位継承者夫妻がセルビア人の青年に暗殺されるという事件がおこります。サラエボ事件です。これを機に世界の列強は連合国と同盟国に分かれて戦うことになります。第一次世界大戦の始まりです。日本はイギリス・フランス・ロシアの連合国に加わり、ドイツと戦うことになります。この戦争は当初の予想を大きく裏切り、1918年の秋まで足かけ5年に及ぶ長期戦となり、国を挙げての総力戦になります。この間に動員された兵士は両陣営併せて6,500万人、戦死・戦病死は800万人以上に及び、それまでの歴史のなかでは考えられない規模となります。1917年にはアメリカが参戦する一方で、戦争の継続に耐えられなくなったロシアで革命がおこり、社会主義政権が誕生します。第一次世界大戦は戦争の様相や社会のあり方を変えるだけでなく、ヨーロッパの人々に精神的なショックをもたらし、思想、文学、芸術にも大きな影響を与えます。世界史の教科書風に言えば、この第一次世界大戦とロシア革命が現代史の始まりということになります。

そのころの日本は…

20世紀はじめの日露戦争は、当時の国家予算7年分17億円の戦費をつぎ込むことになります。戦費は国民への課税と国債（うち外債は7億円）でまかなわれることになります。国力以上のかなり無理をした戦争であったといえます。1905年のポーツマス条約ではロシアからの賠償金は得られず、戦争のツケは重税という形で民衆に転嫁されることになります。坂をのぼったその上には、あらたな困難が待ちかまえていたわけです。債務や重税は経済の足かせとなり、景気も低迷を余儀なくされます。経済や社会の閉塞状況がつづくなかで第一次世界大戦がはじまります。開戦当初、元老の一人は「今回欧州の大禍乱は、日本国運の発展に対する大正新時代の天佑」であると述べました。その言葉のとおり大戦によって日本経済は大きく飛躍することになります。連合国への武器の輸出や、ヨーロッパ諸国がアジア市場から撤退したことで、中国やインドへの輸出が急増します。輸出額は1914年の6億7,000万円から1919年には23億7,900万円と3.6倍に伸び、11億円の債務国から27億円の債権国になります。国民所得も42億4,100万円から128億3,400万円と約3倍に跳ね上がります。この当時の国家予算が13億円ぐらいですからその規模の大きさが想像できます。日本はじまって以来の空前の経済膨張です。この間に工業生産額が農業生産額を大きく上まわり、日本は農業国から工業国へと変わっていきます。現在の工業国日本の原点がここにあるといえるでしょう。

1919年のパリ講和会議では米・英・仏・伊とともに戦勝五大国の一つとして会議に臨み、1920年に設立された国際連盟の常任理事国として国際的地位を高めていきます。

この時代はまた、大正デモクラシーとよばれる時代でもあり民衆のあらたな自己主張がはじまります。民衆の政治参加を求める普通選挙運動が展開されます。また大戦景気は物価の高騰をともない、実質賃金は下がり民衆の生活を圧迫します。これにロシア革命の影響が加わり、労働運動や社会主義運動が活発になり、各地でストライキなどの労働争議が頻発します。1918年には全国規模で米騒動がおこり、内閣が総辞職することになります。日本でメーデーがはじまったのは1920年のことです。

そのころの淡路は…

第一次世界大戦により神戸では造船業を中心に工業が発展します。大阪から神戸にいたる阪神工業地帯が形成され、淡路は阪神間への労働力の供給地のひとつとなっていきます。大戦景気が淡路にも少しずつ変化をもたらします。かつて本州、北海道、四国、九州以外で唯一鉄道が開通していたのは淡路島だけでした。鉄道の開通もこの頃の出来事です。1914年に淡路鉄道株式会社が設立され、1922年には洲本、市間の営業がはじまり、1925年には洲本、福良間が開通します。

淡路の教育機関も少しずつ拡充していきます。すでに1897年に県立洲本中学、1903年に津名・三原郡立淡路高等女学校が開校していましたが、大正期に入り良妻賢母をめざし裁縫などの実技教育を重視した女学校が県下各地につくられます。淡路では1913年に私立柳女子技芸学校（現柳学園高等学校）、1919年に私立真如裁縫女学校（現淡路三原高等学校）が開校し、さらに兵庫県下で公立女学校14校（県立1、郡市立4、町立9校）があらたに設立され、その一つとして1920年に津名郡志筑町立志筑技芸女学校が開校します。わたしたちの津名高校が誕生したのです。

津名高校が歩んだこの100年の変化は、それまでの人類がたどってきた数千年の歴史の変化にまさる大きなものです。めまぐるしい変化のなかのその時々の青春と、それを見守りつづけた津名高校の姿を、これから100周年に向けて少しずつ甦らせていきたいと思っています。

松下利明（高25回）

同窓生のひろば

10回生同窓会

大谷哲司（高10回）

津名高校第10回卒業生同窓会が平成25年11月17日淡路市志筑の津名ハイツにて、前回を上回る46名の参加者で開催されました。

受付後は津名高校見学のため徒歩で校舎まで行き、当日はおてんとうさまが味方してくれたのか素晴らしい秋空のもとで、玄関とロータリーの前で記念撮影をしました。

次に黙祷をし、宴会に入るとテーブルいっぱいのお料理に舌鼓を打ちながら、話が弾み、落ち着いたところで皆さんのスピーチです。

日頃の健康法や、闘病生活の話、現職の社長さんの話に趣味を生かした生活の話など、それぞれの人生の一端を話してくれました。飛び入りで柴生君の手品が始まり袋から何やら一杯出て来てハトも出て来るのかと、みんなドキドキです。

また、栄えある綬章を受けられた３人（坂東新造さん、柴生　進さん、昭和女子大学の名誉教授になられた佐野武仁さん）を紹介しました。私たち津名高校10回生の誇りです。おめでとうございます。

最後に、現在のギターマンドリン部演奏のＣＤ伴奏で校歌を元気よく歌いお開きとなりました。次回の同窓会はたぶん２年後になると思いますのでそれまで健康に留意されお元気でお過ごしください。また、お会いしましょう。

合同クラス会で親交深める65歳を迎えた18回生

廣岡卓樹（高18回）

平成25年７月６日、昭和42年３月卒業の第18回生１・２・３組による合同クラス会を津名ハイツで開催。卒業して46年余を経て晴れて65歳の齢を迎える同窓仲間57人が参加。懐かしさと思い出が蘇るなか、母なる海の校歌を斉唱し、更なる活躍と健勝を誓いより一層の親交を深めました。今回は準備期間も短く３クラスのみの開催でしたが、次は全クラス合同の同窓会を呼びかけて散会しました。会費の一部を同窓会本部に寄付させていただき、大いなるやさしさに包まれた母校への感謝の気持ちが倍加した思い出に残る楽しい集いでした。

第19回卒業生同窓会

森本康夫（高19回）

第19回生同窓会を平成25年11月９日にウェスティンホテル淡路において開催しました。前回から数えて７年ぶりの同窓会でした。総勢40名の各クラス幹事の尽力のおかげで、恩師の先生方を含め総勢113名という多数の方に参加いただき、盛大な会となりました。久しぶりの再会でしたが、ご参加いただいた岩崎先生、宇城先生、藤本先生、加藤先生いずれもお元気ではつらつとされておられ、集まった同窓生もみな生き生きとしており、回顧談に花を咲かせることができました。会の途中で同窓生によるサムエル・ウルマンの「青春」という名の詩の朗読がありました。それによると「青春とは人生のある期間をさすのではなく、心の持ち方を言う…年を重ねただけでは人は老いない」ということです。参加者一同私たちもまだ青春の真っただ中だということを確認し、近いうちに再会することを約束して閉会しました。

若かりし頃に戻って…

柴生龍也（高33回）

久しぶり～の声のもと第33回卒業生同窓会が始まりました。

ちょうど50歳という節目の歳に、同窓会をしようという声が上がり、学年では卒業して以来、初めての同窓会を今回１月３日に津名ハイツで行いました。

準備に始まり当日の手伝いに至るまで、幹事のみなさん方には、大変お世話になり、お忙しい中、出席頂いた７名の恩師の先生方をはじめ、１００名もの仲間が集まり、また当日仕事の都合などから出席出来ない人からのメッセージも、多数寄せられ、盛大に行う事が出来ました。

当日は初めて新しくなった校舎見学に、驚きと羨ましさを感じながら記念写真、宴会へと移りました。学年主任だった赤井先生の乾杯の御発声を頂いて始まり、若かりし十代の頃に戻っての昔話、楽しい話、面白い話、しんどかった話から、近況報告まで、おおいに盛り上がり、あっという間に楽しい時間が過ぎてゆきました。

最後は、「また近いうちに」と言う声で解散となりました。

今後も、また開催予定ですので、是非参加してほしいと思います。

「古希を祝う15回生同窓会」開催予告！

時：平成26年10月25日（土）　11:30 ～ 15:00

所：神戸東急イン（JR三ノ宮駅前）

終戦時に生命を受け、戦後の日本と共に苦難を乗り越えてきた15回生！無事古希を迎えられたことを皆で祝い合い、青春の気持ちで励まし合って更に元気に生きていきたいです。

一人でも多くご参集ください。　世話人代表　中野淑郎・クラス幹事一同

津名高校18回卒業生1.2.3 組合同クラス会実行委員長様より５万円
津名高校33回卒業生一同様より５万円をご寄贈頂きました。
皆様のご意向により、100周年特別会計の方へ入金させて頂きます。
ありがとうございました。

幸せに導く言葉

西　眞理子（高19回）

淡路島にはすばらしいものが沢山ありますが、ウェスティンホテルも一度利用したいと機会を待っていました。四十五年目の同窓会を開催してくださった役員の方々に感謝です。

団塊の世代の私たち、戦争は経験していませんが厳しい試練に遭った者多数でしょう。すでに亡くなっている同級生が四人もいて生き残っていることに感慨を覚えました。懐かしい方々に会えた喜びの陰に、会えなかった人を忍びます。

「愛せよ、少しも求めずに愛せよ」私を幸せに導く言葉を贈ってくださったあなた、如何お過ごしですか。女性は特にかも知れませんが、人生を幸せに過ごすためには、恋愛が大きなウエイトを占めています。美人でもなく、良家のお嬢様でもないドジな娘が都会に出てどう生きるのか。すべての人に誠意を持って接するしかありませんでしたが、初めの一年は男性からの誘惑の多かったこと。でも何も求めない者は誘惑されないのですね。

花のOLをしていましたが、幼稚園の先生になりたくて夜学に通って幼児教育を学びました。ベビーブームの時期でしたので、保育者が引っ張りだこでした。時代の要求しているものを知ることが大切です。同時に自分が一生を捧げてもいいほど好きなことを見極めましょう。

老人と言われる年齢になった今、児童文学を手掛かりに、創作活動を楽しめる人生に感謝しています。私の作品が誰かの喜びになればと願っています。

在校生の皆さんへ

柏木豊彦（高22回）

私は昨年還暦を迎えました。津名高校を卒業してもう40年以上になります。今日は、あなた方の希望を実現させる基礎となる重要な手段についてお伝えします。

人の心の中には、それぞれに汲みつくせない、能力と魅力が潜んでいますが、あなた方の努力と意志によって、その力を引き出すことができます。この事実を疑うことなく忘れることなく信念し、決してあきらめることなく、強い意志をもって努力を継続して行くことが重要です。

しかし多くの人たちはこれが実行できません。自分には能力がないと、簡単に途中であきらめてしまうのです。では努力を継続していく信念を強くするにはどうしたら良いでしょうか。だまされたと思って以下の方法を実行して下さい。

毎夜就寝の時間が近づいたら、心の中になりたい自分がそうなったイメージを作ります。そして眠る直前に鏡に自分の顔を写して、眉間をにらんで鏡の中の自分に向かって「お前、信念強くなる」と一回だけ真剣につぶやきます。朝起きたら「私は信念が強くなった。」とつぶやきます。起きている間も後者を何回も繰り返します。そうするとやがて信念が強くなって来ます。これは中村天風に教わった方法です。一種の洗脳の手段です。したがって注意すべきことは決して変な暗示を与えないことです。眠る前は大脳の理性的働きが鈍くなるので、暗示にかかり易くなるのです。

また希望は「人さまの役に立つ、より良い自分を完成させるため」のものではなくてはなりません。何が人さまの役に立つかは、わからない所もありますから、「自分が好きなこと」に置き換えても良いと思います。日々努力していく中に自己の向上があり、向上した自己を人さまの役に立たせることができるようになるのです。

どうか貴重な青年期を無為に過ごすことなく、何事にも自分を鍛えるんだというつもりで、人生の基礎づくりに励んで下さい。

ゆっくりでも、立ち止まってもいいから、とにかく生きよう

日本福祉大学教授　青木聖久（高35回）

私は、津名高校で過ごした時間を二文字で表せと言われたならば、間違いなく「挫折」と書くだろう。原因不明の足の脱力感が続き、サッカー部を1年足らずで退部した。それに代わり、学業に力を入れるかと思いきや、気持ちが乗らなかった。おまけに、ストレスからか、顔中ニキビだらけになった。でも、時間だけが過ぎてゆき、高校3年生になった頃、「大学へ行きたい」と思ったが、自分の学力で行ける大学は、殆ど無かった。また、目指したい進路にも、なかなか巡り合えなかった。そんな時、「社会福祉」という文字が目の前に飛び込んできた。よくわからなかったものの、「これだ」というのが、当時の心境だった。

そして、私は大学の社会福祉学部、それも夜間部に入学した。昼間は、学童保育の指導員等をするなかで、人間の魅力を学んだ。夜間は、大学の授業もさることながら、サークル活動（児童養護施設の研究会）に熱中した。その後、私は大学を卒業して、18年間、精神科病院のソーシャルワーカーや、精神障がい者の小規模作業所の所長等を歴任し、母校である大学に戻り、現在に至っている。

話を元に戻そう。私が、仮に、高校時代に挫折をしていなければ、社会福祉の仕事に就くことも、今こうやって、皆さんに向かって文章を書くこともなかっただろう。だから、人生とは面白いものである。

最後に、後輩や同窓生の皆さんへ一言発したい。とにかく、どう生きるかなんてどうでもいい。まずは、生き続けることが大切だ。生きていれば、新しい景色が見えるし、新しい居場所に出会える。おかしくて、腹の底から笑える日だって来る。人の優しさにふれ、涙を流せることだってある。ゆっくりでもいいし、立ち止まってもいい。とにかく、生きよう。なぜなら、一度きりの人生なんだから、ぼちぼちと、自分なりに歩めばいい。決して、あなたは一人ぼっちじゃない。津名高校が、こうやって私たちをつないでくれている…。

高校時代

上田勇紀（高52回）

まず思い浮かぶのはギターマンドリン部の活動です。まだ旧校舎の時代でした。放課後、音楽室横の教室で練習に励みました。担当はギター。歌手の斉藤和義にあこがれて、高校に入ったら好きなギターに打ち込もうと決めていました。フォークやエレキとは違い、クラシックギターのため、ネックが広く、指一本ですべての弦を押さえるのは一苦労でした。大会や演奏会に向けての日々は思い出深い限りです。

高校へは当初、自転車で北淡から通っていました。けれど山越えがきつく、途中からあきらめてバス通学に変えました。友だちと他愛のないことをしゃべりながらのバス通学も楽しかったです。

理数コースでしたので、授業は数学や化学、理科が多かったです。当時、私たち7組の教室は、冬は「津名高のチベット」と呼ばれるほど寒かったです。入ってすぐさま理系に落ちこぼれ、文系を志しました。理系の授業では英語や現代文などの〝内職〟をしていました。国公立大学への進学を目指す級友が多く、クラスは勉強熱心だったと思います。

大学を卒業し、新聞社で記者として働いて8年になります。高校卒業から数えると13年。高校時代の何がいま、役に立っているのかは分かりません。こうした一つ一つの思い出や、友人が財産になっているのかもしれません。

在校生へ。とくに気負わず、毎日を過ごしてほしい。充実していてもいなくても、きっと、その日々は将来への糧になると思います。

5000mW決勝　菅　　祐介
　10位　25分52秒27
４×400m決勝
　水原・大竹・高津・中岡　８位３分20秒49
走幅跳　決勝　吉田　周勢
　７位　６m64
やり投　決勝　藤原　夢創
　11位　47m80
第66回全国高等学校陸上競技対校選手権大会　近畿大会
男子
400m予選
　２組　２位　49秒50　大竹　翔太
　準決勝進出
400m準決勝
　２組　３位　49秒65　大竹　翔太
　決勝進出ならず
1500m予選
　３組　３位　４分01秒71　坂東　悠汰
　決勝進出
1500m決勝
　13位　４分05秒79　坂東　悠汰
　途中転倒
【男子ソフトテニス】
(団体戦)
１回戦　　津名３－０県農
２回戦　　津名２－０龍野北
３回戦　　津名２－１明石北
４回戦　　津名２－１市川
準々決勝　津名０－２神戸星城
第５位(ベスト８)近畿大会出場
【女子ソフトテニス】
(団体戦)
１回戦　津名２－１神戸学院大附属
２回戦　津名０－３姫路商
(個人戦)
１回戦
　野口・菅組０－４矢田・伊藤(香住)
　野口が試合途中で負傷棄権のため
【野球】
２回戦　　津名１－０淡路三原
３回戦　　津名８－１西脇
Dブロック決勝　津名１－０西脇工業
春季兵庫県大会
2回戦　津名６－８北条(延長10回)
【サッカー】
津名０－１飾磨
【ソフトボール】
２回戦　津名１－３北摂三田
【男子バスケットボール】
１回戦　津名57－67神戸学院大附属
【女子バレーボール】
１回戦　津名２－０加古川西
２回戦　津名２－０播磨
３回戦　津名２－０八鹿
４回戦　津名０－２須磨の浦
ベスト16(近畿大会出場決定)
【剣道】
男子団体　津名 対 宝塚東　　負け
女子団体　津名 対 姫路東　　勝ち
　　津名 対 三田祥雲館　勝ち
　　津名 対 雲雀丘　　負け
　　ベスト16
女子個人　上田　さゆり
　　津名 対 三木東　勝ち
　　津名 対 甲子園　勝ち
　　津名 対 柏原　　負け
　　ベスト16
女子個人　菊川　蘭蘭
　　津名 対 伊川谷北　勝ち
　　津名 対 山崎　　負け
女子個人　田中　　稜
　　津名 対 夙川　勝ち
　　津名 対 市川　勝ち
　　津名 対 御影　勝ち
　　津名 対 明石　負け
　　ベスト16
【柔道】
団体戦(男子)
　１回戦　津名　３－２　明石南
　２回戦　津名　０－４　飾磨工
団体戦(女子)
　１回戦　津名　１－２　龍野北
個人戦(男子)66kg級
　秋山　　翼　３回戦敗退
【水泳】
男子
400mリレー(清水・高町・東川・小溝)
４'37"17
準決勝
　上田 対 住野(甲子園)　　負け
【水泳】
兵庫県高等学校ジュニア選手権水泳競技大会
平成24年９月８日～平成24年９月９日
ポートアイランドスポーツセンター
女子400mリレー　県29位
　宗和、東原、梅村、山本　５'03"05

文　化　部

【放送部】
第59回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会
７月24日(火)～26日(木)
　国立オリンピック記念青少年総合センター、NHKホール
　ラジオドキュメント部門
　「「聞く」と「見る」」制作奨励
　テレビドキュメント部門
　「通学点描～雨ニモ風ニモ～」優良賞（４位）
第36回全国高等学校総合文化祭とやま2012
８月11日(土)12日(日)富山国際会議場
　ＶＭ部門
　「淡路島～弥生の鉄に集う～」　奨励賞
第36回兵庫県総合文化祭放送文化部門決勝
11月18日(日)姫路市民会館
　ラジオ番組小部門ドキュメント
　「「臭くん」と「香ちゃん」」　銅賞
　テレビ番組小部門ドキュメント
　「淡路牛～牛丼からわかったこと～」　銀賞
【生物】
第36回兵庫県高等学校総合文化祭自然科学部門発表会
11月10日(土)11日(日)神戸青少年科学館
「淡路島におけるアカテガニの放仔行動２」
(洲本高校との合同発表)
生物部門最優秀賞・全国大会生物分野
研究発表出場権獲得
【美術】
第36回兵庫県高等学校総合文化祭
第61回兵庫県高等学校美術展
絵画作品「幸せは永遠に」
　２年　中野ゆかり　特選　全国総文兵庫県代表
【ギター・マンドリン】
第42回全国高校ギター・マンドリンフェスティバル
　７月26日　吹田市文化会館メイシアター
　努力賞
第36回兵庫県高等学校ギター・マンドリンフェスティバル
　11月23日　赤穂市文化会館　優秀賞
【吹奏楽】
第59回兵庫県吹奏楽コンクール淡路地区大会
　７月29日　しづかホール　銀賞
　木管七重奏　銀賞
　金管五重奏　銀賞
【写真】
第20回春季写真コンテスト淡路支部予選(県大会出場)
6月12日(火)洲本高校あやぐもホール
　特選　安穏　２年　桑名　善鉄
第36回　兵庫県高等学校総合文化祭写真部門
11月11日(日)　兵庫県立美術館原田の森ギャラリー
　入選　プッハ～　１年　佐名喜　咲
【書道】
平成24年度高野山競書大会
　特賞　３－５　小谷　真由
第11回岐阜女子大学全国書道展
　特賞　３－５　小谷　真由
第36回兵庫県高等学校総合文化祭書道展
(第58回兵庫県高等学校書道展)
　特選　２－４　久野　裕美子

クラブ活動状況

平成24・25年度

兵庫県高等学校野球秋季親善大会　播淡地区大会
　１回戦　　津名12－０多可
　２回戦　　津名　３－１東播磨
　準々決勝　津名　１－０明石商業
　準決勝　　津名　１－０社
　決　勝　　津名11－７松陽
　優　勝
【男子ソフトテニス】
兵庫県民大会少年の部
（７月26日・神戸総合運動公園テニスコート）
２回戦　久保・橋本４－３山本・貝塚(佐用)
２回戦　大植・喜多４－０取井・大本(加古川東)
３回戦　久保・橋本４－２前埼・安田(高砂南)
３回戦　大植・喜多２－２古川・安井(赤穂)
４回戦　久保・橋本４－１池田・黒川(龍野)
５回戦(ブロック準決勝)
　　久保・橋本４－１梶原・市橋(琴丘)
６回戦(ブロック決勝)
　　久保・橋本０－４津本・田中(姫路商)
　　(379ペア中ベスト16進出)
個人戦
１回戦　中谷・今谷４－１榧谷・安宅(尼崎稲園)
　　大植・喜多４－１金澤・木村(明石高専)
　　北門・大村４－０石田・網野(姫路商)
　　倉尾・森　４－０藤本・西山(赤穂)
２回戦　中谷・今谷０－４岩佐・北谷(市立尼崎)
　　久保・橋本４－２岡本・松島(神戸弘陵)
　　大植・喜多３－４玉井・中野(太子)
　　倉尾・森　４－０青山・浅越(神戸高専)
３回戦　久保・橋本４－３樫原・得野(姫路商)
　　倉尾・森　２－４小西・高橋(伊丹北)
４回戦　久保・橋本２－４中尾・佐々木(市川)
　※久保・橋本はベスト16進出　近畿大会出場
近畿高等学校ソフトテニス選抜インドア大会
（1.13滋賀県立長浜ドーム）
１回戦　久保・橋本４－２籠谷・亀谷
(大阪・堺上高校)
２回戦　久保・橋本０－４新子・星野
(奈良・高田商業高校)
【女子ソフトテニス】
兵庫県高等学校ソフトテニス新人中央大会
(11.2～3三木市吉川総合運動公園テニスコート)
団体戦
　１回戦　津名３－０姫路西
　２回戦　津名０－３洲本
個人戦
　１回戦敗退　吉田・松本組３－４高砂
　２回戦敗退　野口・菅　組３－４篠山産
【ソフトボール】
兵庫県高等学校新人ソフトボール大会
11月３日(土)：県立淡路佐野運動公園
　１回戦　津名２－10加古川北
【男子バレー】
近畿高等学校バレーボール優勝大会
(7.22～24舞洲アリーナ・大阪府立体育館ボディメーカーコロシアム)
　１回戦　津名２－０桃山
　２回戦　津名０－２藤井寺工科
【女子バレー】
第65回全日本バレーボール高等学校選手権大会
兵庫県予選
11月10日(土)、11日(日)：明石市立明石商業高校
　２回戦　津名２－１三田祥雲館
　３回戦　津名１－２浜坂
【剣道】
第59回兵庫県高等学校新人剣道大会
第23回高砂市長杯争奪高等学校剣道大会
(11月10日～11日)
女子団体戦　第５位
　津名 対 市立西宮 ４対０ 勝ち
　津名 対 加古川北 ２対２ 本数勝ち
　津名 対 神戸第一 ２対１ 勝ち
準々決勝
　津名 対 相生産業 ０対５ 負け
女子個人戦
　上田さゆり　　第３位
　上田 対 塩田(西宮今津)　　勝ち
　上田 対 日浦(六甲アイランド)　勝ち
　上田 対 松岡(須磨学園)　　勝ち
準々決勝
　上田 対 山本(甲子園)　　勝ち

平成24年度

体　育　部

－県総体－

【陸上競技】
やり投
決勝12位46m24　中山　裕基（２年）
【女子ソフトテニス】
(団体戦)
津名１－２香寺　　一回戦敗退
(個人戦)
１回戦
野口・廣崎組１－４明石　一回戦敗退
【ソフトボール】
２回戦　津名３－10加古川南
【サッカー】
１回戦
　津名高校 対 相生産業 ６－１で勝ち
２回戦
　津名高校 対 神戸　　１－３で負け
【男子バスケットボール】
１回戦
　津名68－92御影
【女子バスケットボール】
２回戦
　津名86－　30尼崎西
３回戦
　津名71－　40伊丹西
４回戦
　津名30－112園田学園
　ベスト32
【水泳】
女子50m自由形　県31位
　　木下　春菜　30"23
【男子バレーボール】
第２回戦　津名２－０西宮東
第３回戦　津名２－０兵庫
第４回戦　津名２－０淡路三原
準々決勝　津名０－２神港学園
結果５位(ベスト８)
　優秀選手選出　本光　利章
　近畿大会出場

体　育　部

【陸上競技】
第64回兵庫県高等学校ユース陸上競技
対校選手権大会
（8月18～20日：三木市総合防災公園陸上競技場）
１年男子800m
　７位　坂東悠汰　02分04秒71
２年男子100m
　５位　水原健太　11秒31
２年男子400m
　８位　大竹翔太　51秒65
２年男子5000m
　８位　渡邊真也　15分34秒87
２年男子5000mW
　６位　菅　祐介　25分22秒68
１年女子100m
　８位　丸谷美穂　13秒87
第67回兵庫県高等学校男子
第29回兵庫県高等学校女子駅伝競走大会
(11月11日：篠山市大正ロマン館前発～篠山鳳鳴高校着)
男子20位
　渡邊・神野・蛸積・山本・菅・坂東・堀川
　２時間18分９秒
女子19位
　石上・南・立石・山口・堀川
　１時間20分21秒
【野球】
全国高等学校野球選手権　兵庫大会
　１回戦　津名８－４明石西
　２回戦　津名８－７伊丹西
　３回戦　津名２－１尼崎稲園
　４回戦　津名０－６神戸国際大付属

【書道】
平成25年度高野山競書大会
　特　賞　３－１　田中　聡子
　　３－４　森田　春菜
第12回岐阜女子大学全国書道展
　特　賞　３－４　森田　春菜
四国大学第42回全国高校書道展
　準特選　３－１　田中　聡子
　　３－２　平岡　桃香
　　２－３　原田　南香子
第37回兵庫県高等学校総合文化祭書道展
（第59回兵庫県高等学校書道展）
　特　選　２－３　塩田　結加

【吹奏楽】
７／28
第60回兵庫県吹奏楽コンクール淡路地区大会
（しづかホール）
※金賞
12／23
第41回兵庫県アンサンブルコンテスト淡路地区大会
（しづかホール）
クラリネット７重奏　金賞
金管６重奏　銀賞
打楽器４重奏　銀賞

【放送】
第60回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会
平成25年７月23日（火）～25日（木）
於　国立オリンピック記念青少年総合センター、NHKホール
ラジオドキュメント部門
「「臭くん」と「香ちゃん」」　入選
テレビドキュメント部門
「淡路牛～牛丼からわかったこと～」　制作奨励
第37回兵庫県高等学校総合文化祭放送文化部門決勝
平成25年11月17日（日）
於　小野市民会館
　ラジオ番組小部門ドキュメント
　「為せば鳴る」　銅賞
　テレビ番組小部門ドキュメント
　「島にオリオンが輝いていた頃」　銅賞

【演劇】
第37回兵庫県高等学校総合文化祭演劇部門発表会
兼第57回兵庫県高等学校演劇研究会中央合同発表会
「この空の先へ」　松本希望作　優良賞
第56回兵庫県高等学校ジュニア選手権水泳競技大会
平成25年９月７日（土）～８日（日）
ポートアイランドスポーツセンター
女子400mリレー予選
　津名高校　５’32”69
　中尾文香・宗和雛乃・吉井未来・奈良谷香苗
女子100m自由形予選
　中尾文香　１’12”68
　宗和雛乃　１’16”87
女子100m平泳ぎ予選
　奈良谷香苗　１’54”63
　吉井未来　１’58”42

文　化　部

【ギター・マンドリン】
７／30
第43回全国高校ギター・マンドリン音楽コンクール
※努力賞（吹田メイシアター）
11／23
第37回兵庫県高等学校総合文化祭兼
全国高等学校ギター・マンドリン音楽
コンクール兵庫県大会
※優秀賞（しづかホール）

【写真】
第21回春季写真コンテスト淡路支部予選（県大会出場）
６月10日（月）　洲本高校文あやぐもホール
　特選　空からこんにちは
　　３年　桑名　善鉄
第21回春季写真コンテスト本選
６月25日（火）　兵庫県立明石高校
　入選　空からこんにちは
　　３年　桑名　善鉄
第37回兵庫県高等学校総合文化祭写真
コンテスト淡路地区予選
　特選　ペロッ　２年　平磯　奈弥
　（県大会出場）
第37回兵庫県高等学校総合文化祭写真部門
11月10日（日）　兵庫県立美術館原田の森ギャラリー
　佳作　ペロッ　２年　平磯　奈弥
　　初海　１年　南　芽衣

【女子バレーボール】
第66回近畿６人制バレーボール高等学校男女選手権大会
７月21日
神戸学院大学
　１回戦　津名１－２なみはや（大阪）
　（12－25　25－23　23－25）

【卓球】
第55回兵庫県高等学校新人卓球選手権大会
平成25年11月９日（土）
南あわじ市立文化体育館
女子団体　１回戦　津名０－３八鹿
男子ダブルス
　耒田・日外組０－３安見・細川（明石城西）

【柔道】
第62回兵庫県高等学校新人柔道大会
平成25年11月15日～平成25年11月17日
高砂市総合体育館
団体戦
男子　４回戦敗退　ベスト16
　　敗者復活戦２回戦敗退
個人戦男子
66kg級　秋山　翼（３回戦敗退）ベスト16
個人戦女子
62kg以下級　中川　柚香（３回戦敗退）ベスト８
敗者復活戦　１回戦敗退

【剣道】
第60回兵庫県高等学校新人剣道大会第
24回高砂市長杯争奪高等学校剣道大会
平成25年11月９・10日
高砂市総合体育館
男子団体
　津名　対　市川　１－１　代表戦負け
女子団体
　津名　対　須磨翔風　４－１　勝ち
　　高砂　２－１　勝ち
　　豊岡　１－２　負け
　　ベスト16
女子個人　田中　稜　対　宝塚西　勝ち
　　高砂南　勝ち
　　須磨ノ浦　負け
　　ベスト16

【水泳】
第56回兵庫県高等学校ジュニア選手権水泳競技大会
平成25年９月７日（土）～８日（日）
ポートアイランドスポーツセンター
男子400mメドレーリレー予選
　津名高校　５’31”67
　小溝将平・高町貴志・東川泰聖・清水まこと
男子400mリレー予選
　津名高校　４’31”18
　高町貴志・東川泰聖・清水まこと・小溝将平
男子100m自由形予選
　東川泰聖　１’08”33
　清水まこと　１’06”64
　岸本士央　１’14”80
男子100m平泳ぎ予選
　小溝将平　１’19”77
　高町貴志　１’27”79
女子
400mリレー（山本・東原・梅村・宗和）
４’56”52

体　育　部

【陸上競技】
第65回兵庫県高等学校ユース陸上競技対校選手権大会
平成25年８月20日（火）～22日（木）
ユニバー記念競技場
＜男子１年＞
走高跳　９位　１m75　杉山　千聖
＜男子２年＞
800m　準決勝　１分59秒96
　　神野　弘樹
1500m　２位　３分58秒89
　　坂東　悠汰
　　４位　４分04秒91
　　神野　弘樹
5000m　３位　15分16秒46
　　坂東　悠汰
　　16位　16分02秒04
　　岩中　悠
走幅跳　５位　６m43
　　太田　考城
三段跳　８位　13m18
　　太田　考城
＜女子１年＞
1500m　８位　４分49秒42
　　國賀穂那実
3000m　６位　10分36秒82
　　國賀穂那実
第46回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会
平成25年９月20日（金）～22日（日）
和歌山県紀三井寺公園陸上競技場
＜男子２年＞
1500m　２位　３分55秒29
　坂東　悠汰
5000m　３位　14分58秒05
　坂東　悠汰
男子第68回・女子第30回兵庫県高等学校駅伝競走大会
平成25年11月３日（日）
篠山市高校駅伝コース
＜男子＞総合８位　２時間13分49秒
　坂東・岩中・渡邊・神野・菅・坂本・山本
＜女子＞総合10位　１時間16分25秒
　石上・國賀・下土井・堀川・南

【野球】
全国高等学校野球選手権大会　兵庫大会
　２回戦　津名６－０県尼崎
　３回戦　津名４－３三木東
　４回戦　津名１－３加古川西

【男子ソフトテニス】
平成25年度近畿高等学校ソフトテニス選手権大会
平成25年７月21日～23日
滋賀県・近江母の郷文化センターテニスコート
　１回戦　津名１－２日高（和歌山）

【女子ソフトテニス】
平成25年度兵庫県高等学校ソフトテニス新人中央大会
平成25年11月１、２日
しあわせの村テニスコート
〔個人戦〕
　１回戦　池辺・高岸２－４川崎・湯蓋（県伊丹）
〔団体戦〕
　１回戦　津名１－２飾磨

【ソフトボール】
第67回兵庫県民体育大会ソフトボール競技女子の部
平成25年８月10日（土）
西脇市　あかねが丘グランド
　１回戦　津名５－３篠山産業
　２回戦　津名１－３神崎
　結果：ベスト８
平成25年度兵庫県高等学校新人ソフトボール大会
平成25年11月２日　しあわせの村
　１回戦　津名０－７加古川北

【男子バレーボール】
平成25年度近畿高等学校バレーボール優勝大会
平成25年７月22日（月）～24日（水）
グリーンアリーナ神戸他
　１回戦　津名２－０田辺（和歌山）
　　（25－14、25－20）
　２回戦　津名０－２常翔学園（大阪）
　　（11－25、13－25）

グランド西側テニスコート側に、体育倉庫が完成しました。

以前の体育倉庫は、ソフトボール場ライト後方にありましたが、平成17年の新校舎への移転に伴い撤去されたままでした。移転（平成17年）から平成24年までの間、体育授業・体育行事に伴う用具と部活動で使用する用具が部室等の限られた場所に収納され非常に手狭な状態でした。

今回、同窓会からのご援助により体育倉庫が完成し、職員・生徒、共々感謝しています。ありがとうございました。

◀ 平成24年12月15日（土）に行われた体育倉庫贈呈式の様子。
同窓会からは、副会長　五条様、職域支部長　宮本様、
同窓会クラブ後援会長　髙野様がご出席くださいました。

進路状況

過去６年間の最終進路先の比較

	国公立大学	私立大学	短期大学	専修各種学校	進学準備	公務員・民間就職	合計
平成20年度	31	121	18	39	10	19	238
平成21年度	22	102	23	34	7	10	198
平成22年度	44	73	11	50	4	17	199
平成23年度	36	76	22	40	5	19	198
平成24年度	33	57	26	60	1	21	168
平成25年度	33	88	14	42	8	15	200

最近３年間の進路結果

（現役生のみ集計）

1. 国立大学

大学名	2013 65回生	2012 64回生	2011 63回生
神戸大学		1	1
大阪教育大学	2	3	
奈良女子大学			2
滋賀大学	3		1
兵庫教育大学	1		1
岡山大学	3	4	1
広島大学		1	1
山口大学	1	1	1
鳥取大学		1	1
島根大学	2		1
徳島大学	4	3	3
香川大学		1	1
愛媛大学	1	3	1
高知大学	4	2	6
大分大学			1
佐賀大学		1	
長崎大学	1		
国立大　合計	**22**	**21**	**22**

2. 公立大学

大学名	2013 65回生	2012 64回生	2011 63回生
都留文科大学			1
兵庫県立大学	2	3	8
神戸市外国語大学	2	1	2
石川県立大学		1	
敦賀市立看護大学	1		
大阪市立大学			1
大阪府立大学	2		1
奈良県立大学	1		
新見公立大学	2		
県立広島大学			1
広島市立大学		1	1
鳥取環境大学	1		
島根県立大学	1		
香川県立保健医療大学		1	
愛媛県立医療技術大学		1	
高知県立大学		2	
高知工科大学		3	2
公立大　合計	**12**	**13**	**17**

3. 私立大学

大学名	2013 65回生	2012 64回生	2011 63回生
関西大学	9	2	13
関西学院大学	17	10	6
立命館大学	8	4	9
京都産業大学	5	2	14
近畿大学	6	1	8
甲南大学	6	4	9
龍谷大学	6	1	10
関西外国語大学	3	1	3
京都外国語大学			1
同志社女子大学	1	2	1
京都女子大学	1	1	6
千葉経済大学		1	
東海大学	2	1	
福井工業大学	1		
京都橘大学	2	1	1
京都薬科大学			2
京都光華女子大学		1	
京都学園大学		1	
京都文教大学	1		
京都看護大学	1		
京都精華大学	4		
京都造形芸術大学	2		
佛教大学	1		3
びわこ成蹊スポーツ大学	1	1	
大阪体育大学	1	1	
大阪電気通信大学	3	2	
大阪経済大学	3	3	
大阪国際大学			2
大阪学院大学			1
大阪工業大学	3	3	2
大阪産業大学	3	2	2
大阪芸術大学	1		1
桃山学院大学			3
追手門学院大学			1
梅花女子大学			2
四天王寺大学	2	2	1
四条畷学園大学	1		
大阪樟蔭女子大学	1		
大阪行岡医療大学	2		
関西国際大学	1		
摂南大学	3		
奈良大学			1
兵庫大学	3	1	
兵庫医療大学	2	1	1
園田学園女子大学			1
宝塚医療大学	1		
宝塚大学	1		
神戸松蔭女子学院大学	4	1	
神戸医療福祉大学	1		
神戸夙川学院大学	1		
神戸海星女子学院大学	1		
神戸国際大学	1	1	1
神戸女子大学	6	10	12
神戸学院大学	11	10	16
神戸常盤大学	4	3	2
神戸芸術工科大学			1
神戸薬科大学			2
神戸親和女子大学	5	3	2
武庫川女子大学	15	5	5
甲南女子大学	12	7	3
関西看護医療大学	5	6	5
流通科学大学	1	1	5
姫路獨協大学		2	3
近大姫路大学		1	4
近畿医療福祉大学			1
関西福祉大学			1
岡山理科大学	4	9	4
環太平洋大学	1		
福山平成大学	1		
川崎医療福祉大学	2		
徳島文理大学	3	1	2
四国大学	1		
私立大　合計	**187**	**109**	**173**

4. 私立短期大学

学校名	2013 65回生	2012 64回生	2011 63回生
華頂短期大学			1
関西外国語大学短期大学部			3
大阪青山短期大学		1	
大阪女子短期大学		1	
大阪成蹊短期大学	1		
夙川学園短期大学			3
園田学園女子大学短期大学部	1	4	1
大手前短期大学	1		1
武庫川女子大学短期大学部	4	6	11
甲子園短期大学		3	
芦屋学園短期大学			1
湊川短期大学			2
神戸女子短期大学	3	15	16
神戸常盤大学短期大学部		2	1
神戸山手短期大学	1		
聖和短期大学	1		1
藍野大学短期大学部			1
頌栄短期大学	2	2	1
兵庫大学短期大学部	3		
川崎医療短期大学		2	
山口短期大学		1	
徳島文理大学短期大学部	1		
私立短期大　合計	**18**	**37**	**43**

5. 専門学校

学校名	2013 65回生	2012 64回生	2011 63回生
横浜労災看護専門学校		1	
近畿大学附属看護専門学校	1	3	
大阪医療福祉専門学校		1	
大阪労災看護専門学校	1	1	
大阪保健福祉専門学校	1		
大阪医専	1		
大阪医療技術学園専門学校	1		
大阪赤十字看護専門学校	1		
関西労災看護専門学校	1	1	2
関西看護専門学校			1
宝塚市立看護専門学校	2		
兵庫県民間病院協会神戸看護専門学校		1	
社会保険神戸看護専門学校		1	1
神戸市医師会看護専門学校	1	2	1
西宮市医師会看護専門学校		1	1
兵庫県立淡路看護専門学校			5
姫路赤十字看護専門学校	1		
相生市看護専門学校			1
順正高等看護福祉専門学校	1	1	
健康保険鳴門看護専門学校		1	1
四国医療専門学校	1		
東徳島医療センター附属看護学校	1		
穴吹看護専門学校	1		
兵庫歯科学院専門学校	3	2	1
徳島歯科学院専門学校			1
神戸医療福祉専門学校			1
神戸総合医療専門学校	1	5	4
近畿医療技術専門学校			2
関西総合リハビリテーション専門学校	3	7	3
神戸リハビリテーション福祉専門学校		1	
大阪医療秘書福祉専門学校	1		1
関西健康科学専門学校		1	
行岡整復専門学校		1	
姫路経営医療専門学校			1
京都製菓技術専門学校			1
大阪調理製菓専門学校			1
兵庫栄養調理製菓専門学校	2	2	2
辻製菓専門学校		1	
エコール辻大阪		1	
京都伝統工芸大学校			1
京都建築大学校	1	2	1
大阪航空専門学校			2
大阪美術専門学校			1
大阪ブライダル専門学校			1
大原簿記専門学校	6	8	4
ECC国際外語専門学校			1
ECCアーティスト専門学校	1		
ホスピタリティーツーリズム専門			2
ヒューマンアカデミー			1
ESPエンタテイメント専門			1
名古屋コミュニケーションアート専門学校		1	
トヨタ神戸自動車大学校	2	3	
大阪ハイテクノロジー専門学校		2	
大阪ビューティーアート専門学校		1	
大阪外語専門学校		1	
大阪工業技術専門学校		1	
大阪動物専門学校天王寺校		1	
グラムール美容専門学校	3	1	
バンタンデザイン研究所		1	
高津理容美容専門学校	1	1	
大阪文化服装学院		1	
大阪リゾート＆スポーツ専門学校		1	
神戸ベルェベル美容専門学校	2	1	
神戸電子専門学校	3	1	
但馬技術大学校	1		
修成建設専門学校	2		
大阪アニメーションカレッジ専門学校	1		
関西ビューティーブロ専門学校	1		
専門学校　合計	**49**	**62**	**46**

6. 公務員

職種名	2013 65回生	2012 64回生	2011 63回生
兵庫県警察	2	3	1
徳島県警察			1
国家Ⅲ種　税務			1
明石市役所		1	
淡路市役所		1	1
自衛隊		4	
公務員　合計	**2**	**9**	**4**

7. 民間就職

事業所名	2013 65回生	2012 64回生	2011 63回生
住友金属工業鋼管カンパニー			2
川崎重工業㈱		1	1
日油㈱尼崎工場	1		1
平田工務店			1
ホテルニューアワジ		2	3
ミツ精機㈱	1		1
三洋エナジー東浦			1
淡陽信用組合			1
淡路市ふるさと交流協会パルシェ			1
青木外科整形外科			1
西中歯科医院		1	1
グランド理美容			1
マスターズゴルフ倶楽部			1
新日鐵住金㈱	2	2	
東洋合成工業		1	
ＰＭＣ		1	
淡路信用金庫		1	
多幸		1	
五色園		1	
医療法人社団　後藤産婦人科	1	1	
中林病院		1	
フリッシュ		2	
㈲カマモト	1		
淡路島フルーツ農園	1		
ムネ製薬㈱	1		
日本郵便㈱近畿支社	1		
㈱コスメック	1		
淡路土建㈱	1		
淡路日の出農業協同組合	1		
淡路観光開発㈱	1		
民間就職　合計	**13**	**15**	**16**

平成24・25年度　一般会計報告

平成24・25年度　一般会計報告

自　平成24年４月１日
至　平成26年３月31日

収入総額　13,243,080 円
支出総額　5,908,211 円
差引残高　7,334,869 円

収入の部　単位：円

科　目	予算額	収入額	増　減	摘　要
前期繰越金	9,579,277	9,579,277	0	
入　会　金	2,000,000	1,996,000	△4,000	H24年度入学生 600,000(200名) H24年度卒業生 396,000(198名) H25年度入学生 600,000(200名) H25年度卒業生 400,000(200名)
名簿売上金	40,000	4,000	△36,000	1冊 4,000円
会　　費	1,500,000	1,596,640	96,640	499名分(振り込み)
雑　収　入	2,000	67,163	65,163	薮田様、川端様、不動元校長よりご厚志、利息他
合　計	13,121,277	13,243,080	121,803	

支出の部　単位：円

科　目	予算額	支出額	残　額	摘　要
通信事務費	100,000	30,630	69,370	
渉　外　費	50,000	0	50,000	
総　会　費	250,000	194,985	55,015	
会　議　費	300,000	88,389	211,611	
慶　弔　費	250,000	288,745	△38,745	
卒業記念品費	350,000	304,000	46,000	卒業証書ホルダー
研　修　費	50,000	68,675	△18,675	H25.10.26京都御所、嵐山方面、35名参加
会報発行費	2,500,000	2,469,479	30,521	
支部助成費	800,000	601,065	198,935	阪神支部40万、東京支部20万、振込手数料
部活動奨励金	1,000,000	375,000	695,000	全国大会、近畿大会出場
人　件　費	240,000	70,000	170,000	
予　備　費	7,231,277	1,417,243	5,814,034	カリヨン調査費用、グランド倉庫、歴代会長写真代他
合　計	13,121,277	5,908,211	7,213,066	

平成24・25年度　クラブ後援会　会計報告

自　平成24年４月１日
至　平成26年３月31日

1　クラブ後援会前期繰越金総額　4,004,762 円
　内訳　普通預金通帳繰越金　498,570 円
　　定期証書①　2,140,573 円
　　定期証書②　1,365,619 円

2　平成24・25年度クラブ後援会会計報告
（1）普通預金通帳

収　入　　支　出　単位：円

科　目	金　額	科　目	金　額
前期繰越金	498,570	部活動激励金	1,307,825
会費（183名）	594,760	渉　外　費	0
預金利息	100	次期繰越金	1,151,880
定期証書②解約	1,366,275		
合　計	2,459,705	合　計	2,459,705

（2）定期証書①　2,141,757円
（3）クラブ後援会次期繰越金総額　3,293,637円

会計監査の結果、平成26年3月31日現在の諸帳簿ならびに会計書類、通帳などは適正に処理されていることを確認しました。

平成26年5月22日
会計監査委員　柿原　恵子　久住　節子

平成26・27年度　一般会計予算案

平成26・27年度　一般会計予算案

自　平成26年４月１日
至　平成28年３月31日

収入の部　単位：円

科　目	予算額	前期予算額	増　減	摘　要
前期繰越金	7,334,869	9,579,277	△2,244,408	
入　会　金	2,106,000	2,000,000	106,000	H26年度入学生 720,000(240名) H26年度卒業生 386,000(193名) H27年度入学生 600,000(200名) H27年度卒業生 400,000(200名)
名簿売上金	40,000	40,000	0	2015年2月名簿発行販売予定
会　　費	1,500,000	1,500,000	0	500名分（1人 3,000円）
雑　収　入	2,000	2,000	0	預金利息、その他
合　計	10,982,869	13,121,277	△2,138,408	

支出の部　単位：円

科　目	予算額	前期予算額	増　減	摘　要
通信事務費	100,000	100,000	0	
渉　外　費	10,000	50,000	40,000	
総　会　費	250,000	250,000	0	
会　議　費	300,000	300,000	0	
慶　弔　費	250,000	250,000	0	
卒業記念品費	350,000	350,000	0	卒業ホルダー
研　修　費	50,000	50,000	0	
会報発行費	2,600,000	2,500,000	△100,000	会報の郵送料含む
支部助成費	800,000	800,000	0	
部活動奨励費	1,000,000	1,000,000	0	
人　件　費	240,000	240,000	0	月2回×24回分
予　備　費	5,032,869	7,231,277	2,198,408	
合　計	10,982,869	13,121,277	2,138,408	

平成24・25年度　会務報告

自　平成24年４月１日
至　平成26年３月31日

平成24年６月25日(金)
平成24年度第1回本部役員会　常任理事・理事会
・同窓会総会に向けて（議案書審議）
・100周年記念事業に向けて
・会報22号発行に向けて

平成24年8月26日(日)
平成24年度総会（ホテル神戸東急イン）
・平成22・23年度会務報告
・平成22・23年度会計報告
・平成22・23年度監査報告
・役員改選
・平成24・25年度事業計画案
・平成24・25年度予算案

平成25年1月22日(火)　**平成24年度第2回本部役員会**
・クラブ後援会長委嘱
・総会の反省、会計報告
・同窓会資料室について
・カリヨンの復活について
・同窓会研修旅行について
・淡路市役所職域支部設立について
・各支部報告

平成25年10月26日(土)　**平成25年度同窓会研修旅行**
・京都御所、嵐山方面散策
・参加者　35名

平成26年1月30日(金)　**平成25年度第１回本部役員会**
・同窓会報23号発行に向けて
・平成26年度津名高校同窓会総会について
・100周年にむけて
・研修旅行会計報告

平成26・27年度　事業計画案

自　平成26年４月１日
至　平成28年３月31日

1　総会
①日時：平成26年8月30日（土）　14：30
　12：30～　阪神支部総会（エンジ会館）
　14：30～　本部総会
　15：10～　放送部作品上映
　15：30～　懇親会
　18：00～　たそがれコンサート見学
②場所：津名ハイツ　TEL 0799-62-1561
③会費：5,000円

2　研修旅行
日時：場所会費等は未定
　研修旅行の問い合わせは事務局まで

3　会報発行
発行：平成26年7月1日

4　同窓会費・クラブ後援会費徴収
①会費：3,000円（2年に1回、会報発行の年）
②クラブ後援会費：（一口　3,000円）
③徴収方法：別紙振込用紙にて

5　クラブ活動助成

6　各支部活動の活性化

7　名簿の発行
平成27年(2015年）発行予定

8　創立100周年に向けて

平成26・27年度　新本部役員(案)

会長	薄木　昌信	高 7
副会長	川端　敦子	高 4
副会長	正井　正一	高 5
副会長	宮岡　郁雄	高 7
副会長・一宮支部長	井上　善人	高10
副会長	大谷　哲司	高10
副会長・阪神支部長	小久保澄夫	高13
副会長	五条　正仁	高25
東京支部長	岩井　吉人	高12
津名支部長	正木　文雄	高11
東淡支部長	松下　敏信	高12
北淡支部長	磯野　初男	高14
副会長・職域支部長	宮本　肇	高24
クラブ後援会長	髙野　晏生	高17
書　記	五熊　詔一	高13
会　計	小林　晴美	高18
会計監査	柿原　恵子	高19

総会のご案内

◎日　時：平成26年８月30日（土）　14:30

12:30～阪神支部総会（エンジ会館）　14:30～本部総会　15:10～放送部作品上映
15:30～懇親会　18:00～たそがれコンサート見学

◎場　所：津名ハイツ　Tel 0799-62-1561

◎会　費：5,000円

みなさまお誘いあわせの上、多数ご出席ください。

なお出席される方は、事務局（62-0071）までご連絡をお願いいたします。

事務局より

前回の会報をお届けしてから2年が経ちました。この間、同窓生のみなさまのご協力により体育部倉庫が完成し、カリヨンのメロディーが復活しました。15年ぶりの京都への研修旅行も実施することができました。また、１００周年記念に向けての作業も少しずつ動き始めています。２０１２年には淡路市役所の同窓生が職域支部を立ち上げました。１００周年に向けての強力な助っ人があらわれたことに感謝しています。学校の方でも総務部と事務局のメンバーを中心に校史編纂委員会が校内の組織としてつくられ、校史資料室として校舎の一室を確保していただくことになりました。これから校史資料室の内容の検討や記念誌発行に向けての具体的作業を本格化していきたいと考えています。

しかしこの間悲しい出来事もありました。長年母校の部活動の発展に尽くしてくださったクラブ後援会長の巽靖弘さん（13回）が２０１２年８月に69歳で亡くなられたことです。痛恨の極みとしか言いようがありません。巽さんの後継として２０１３年に高野晃生さん（17回）がクラブ後援会長を引き受けてくださいました。会報に載せてあるように予算面で難しい課題に直面しております。クラブ後援会へのこれまで以上のご協力をお願いいたします。

さて、来年度から学区制が拡大し淡路地区は神戸地区と同じ学区になります。あらたな枠組みの中でこれから津名高校がどのように歩んでいくのか、大きな試金石となります。津名高校の教育活動に日々熱心に取り組んでいる後輩たちや教職員にこれからも引きつづき温かいエールをお願いいたします。